明科いいまちつくろうかい!! 編集・発行

回覧

明科いいまち通信

いいまち通信は、WEBでもご覧いただけます。▶

http://akashina.net/localinfo/newslisi

No. 79

安曇野市明科中川手６８２４番地１
明科支所：☎62-3001　／　明科公民館：☎62-4605

令和５年９月21日 発行

明科ゆかりの団体紹介

今回は **安曇野案内人倶楽部** です

代表
等々力　秀和

「おひさま」と「篠ノ井線廃線敷」から生まれた安曇野案内人倶楽部

会の発足のきっかけとなったのは２０１１年のＮＨＫの連続テレビ小説「おひさま」です。放送とともに安曇野を訪れる観光客が急増しました。観光協会からはガイドの依頼がガイド経験者に個別に飛び込むようになりました。

また、廃線敷ブームに「おひさま」の影響もあって、廃線敷を歩くバスツアーの企画で団体客が多数入り込みました。ここでも観光協会からガイドが求められ、廃線敷の整備活動をされてきた「ケヤキの道」の会の皆さんが個別に対応してきました。しかし、ガイド需要が急増したために観光協会も対応が困難になったので、案内人団体を立ち上げることになりました。案内人倶楽部は、「おひさま」と「篠ノ井線廃線敷」から生まれたということになります。

篠ノ井線廃線敷の漆久保トンネル

その後、ハローワークからの要請で案内人養成講座を２年連続で開催してその修了生を加え、さらに昨年には、安曇野市の「地域通訳案内士」養成講座を修了した仲間を迎え入れて、およそ２０名の体制でそれぞれ個性豊かなガイドによって安曇野の魅力を紹介しています。その内４名はいいまちつくろうかい!!の会員でもあります。

廃線敷をはじめとして明科をガイドする機会は多く、明科いいまちつくろうかい!!との共催で「明科再発見ウォーキング」を実施させていただいています。明科には歴史的にも魅力的なコースが多く、「廃線敷ウォーク」はもちろん、「八面大王を探せ！」「東山山麓縄文の道を歩く」「戦国時代の山城探訪」など数多くのウォーキングイベントを開催してきました。

中耕地道祖神

９月３０日には「古地図片手に明科さんぽ」と題したウォーキングを「いいまちつくろうかい!!」「明科公民館」との共催で実施します。

明科の魅力を私たちと一緒に再発見してみませんか？

安曇野案内人倶楽部
ホームページ

明科コラム 「龍門淵の伝説」

明科いいまちつくろうかい!! 会員　巻山　圭一

明科の龍門淵には、龍神様の祠が祀られています。

昔は、自分の家で「講」などと呼ばれるお祭りや婚礼、葬儀などをおこない、人が集まることが多くありました。そのときに必要なお膳やお椀などの食器を、龍門淵の主である龍神様に頼むと貸してもらえたといいます。お膳いくつ、お椀いくつなどと紙に書いて淵のなかへ投げ込むと、次の日には龍神様の祠のところに書いたとおりのものがちゃんと揃えてあったということです。

龍門淵

『明科町史下巻』（1985 年発行）では、あるとき龍神様が穂高へ食器を貸したらお椀が一個ごまかされて返ってこなかったので、それ以後は、お願いしても貸してもらえなくなったという話を紹介しています。

この椀貸しの話のほかに、龍門淵で七夕の日に水浴びをすると、七夕様の機を織っている音や美しい歌が聞こえるという言い伝えもあります。さらに、龍門淵は会田川沿いの「城山裏の岩穴」や四賀五常法音寺の「龍宮淵」とつながっているという伝説もあります。

龍門淵に祀られる龍神様は、淵の主であり水の神なのです。龍や蛇はしばしば水の神として祀られます。『明科町史下巻』には、次のような話も載っています。

行基菩薩様が信州を行脚した時に、龍門淵は荘厳で景色が良かったので龍門寺に滞在し、龍門淵の岩の上に端座して三七日（※21 日間）の行をした。満願の日に淵の中から一丈（※約 3.03m）余の白蛇があらわれて、行基菩薩に説教を所望したので、説教してやると、白蛇はそのお礼だといって一寸八分（※約 5.5cm）の黄金仏を奉納した。この黄金仏のおかげで、龍門寺は勿論、明科地域は光り輝き明るかったので、明科と呼ぶようになったという。（※は引用者註）

行基菩薩像（近鉄奈良駅前）

この白蛇はまさに龍門淵の神様でありましょう。「三七日」というのは、掛け算の表現で 21 日間、3 週間ということになります。

行基菩薩（668～749）は奈良時代の高僧で、諸国で教えを広めるとともに、土木工事を指導して社会事業に尽くしました。聖武天皇の命令を受け、奈良の東大寺の大仏を完成させるために、諸国をめぐって協力を求めたという人物です。行基がほんとうに信濃の国を訪れたかどうかは確認できませんが、波田の若沢寺（明治初年、廃仏毀釈により廃寺）は、行基の尽力によって、天平勝宝年中（749～757）創建されたと伝えられています。

明科公民館からのお知らせ

あかしなこうみんかん　Akashina-Kominkan

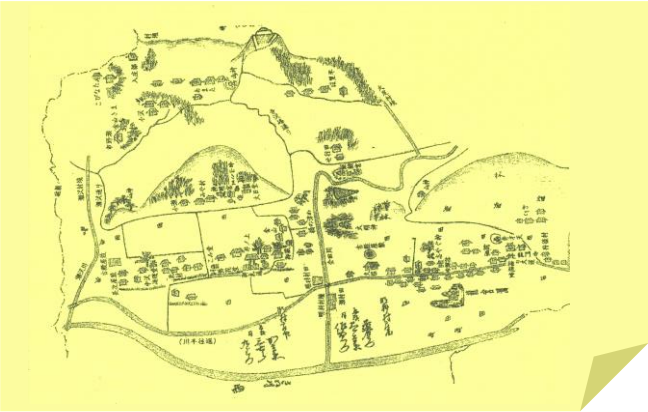
← 11月 November　　9月 September

イベント等の詳細については、
明科公民館(☎62-4605)までお問い合わせください。

明科再発見ウォーキング

古地図を片手に明科さんぽ

日　時： 9月 30 日(土)午前9時～午前 11 時30分
集　合： 明科公民館　駐車場
主　催： 明科いいまちつくろうかい!!
共　催： 明科公民館、安曇野案内人倶楽部
参加費： 500 円(会員無料)
定　員： 20名程度
申込み： 明科公民館に電話でお申し込みください
TEL:0263-62-4605



明科から潮地区にかけて残る江戸時代の痕跡を
320 年前の絵地図を参考にしながら訪ね歩きます。

明科生活･文化講座

～明科地域の寺院の沿革～

古来から明科地域にある明科廃寺、光久寺などの歴史、特徴、宗派などを解説します。

日　時： 10 月 12 日(木)午前 10 時～午前 11 時 30 分
場　所： 明科公民館　講堂
講　師： 大澤慶哲さん(給然寺住職)
参加費： 無料
申込み： 不要

岩洲山ウォーキング

接吻道祖神や六地蔵などの史跡を見ながら眺望のすばらしい山道を散策します。

日　時： 10 月 19 日(木)午前9時～午後3時
場　所： 旧第2白坂トンネル入口駐車場集合
講　師： 潮沢ロマンの会のみなさん
参加費： 200 円(受講料)
申込み： 10月 10 日(火)、11 日(水)に明科公民館に電話でお申し込みください TEL:0263-62-4605

干し柿づくり講座

あかしな農業塾との共催で、明科地域で収穫された柿を使って干し柿をつくります。

日　時： 10 月 26 日(木)午前 9 時 30 分～正午
場　所： 明科公民館　調理実習室
講　師： あかしな農業塾の皆さん
参加費： 700円
申込み： 10 月 23 日(月)、24 日(火)に明科公民館に電話でお申し込みください TEL:0263-62-4605

いいまち サロン 第 115 回

平和への願いを込めて 第4弾

満州からの引き上げの実体験を、戦争の悲惨と平和への願いを込めて語っていただきます。意見交換もします。

日　時： 10 月 31 日(火)午後1時 30 分～午後3時
場　所： 明科公民館　第2会議室(2階)
語り部： 横内恵子さん
参加費： 100 円(簡単な飲み物代)
申込み： 不要

明科生活･文化講座

～明科地域の神社の沿革～

古来から明科地域にある犀宮神社、光五社などの歴史、祭りや信仰などの特徴を解説します。

日　時： 10 月 30 日(月)午前 10 時～午前 11 時 30 分
場　所： 明科公民館　講義室
講　師： 巻山圭一さん(元明科高校校長)
参加費： 無料
申込み： 不要

明科生活･文化講座

～読書のすすめ～

今、話題の本、図書館推薦の本、図書館の円滑な利用の話や本の朗読、読み聞かせを行います。

日　時： 11 月9日(木)午前 10 時～正午
場　所： 明科公民館　講堂
講　師： 青木泰治(明科図書館長)
参加費： 無料
申込み： 不要

明科の魅力再発見ロゲイニング

運動会の代替事業としてロゲイニングを開催します。大勢のみなさんの参加をお待ちしています。

日　　時： 10 月 14 日(土)午前 8 時 30 分～12 時 30 分(競技時間は 2 時間 30 分)
集合場所： 明科公民館
参加資格： 【一 般 の 部 】16 歳以上の 2～5 人で構成されたチーム
【ファミリーの部】15 歳以下を含む 2～5 人で構成されたチーム
} ともに代表者が明科地域在住者であること
持 ち 物： スマートフォン、飲料、補給食など
申 込 み： 10 月 6 日(金)までに明科公民館へ申込用紙を提出してください。(申込用紙は明科公民館にあります)

※ロゲイニングとは

地図に示されたポイントを制限時間内に回り、得点を競うゲーム。地域内の 30 か所にポイントが設定されている。距離の遠近や回りやすさ、回りにくさを考慮してポイントごとに得点は異なる。始める前にチームで作戦会議を開き、どこを回るか、回り順をどうするかを決める。(全部のポイントを回ることは不可能) 終了後、回ったポイントを合計し、合計点で順位を決める。なお、制限時間を超過した場合は 1 分ごとに減点の対象となる。

明科地域文化祭

11 月3日(金)～5日(日)にわたり、明科地域文化祭が開催されます。大勢のみなさまのご来場をお待ちしています。

11/3(金) 11/4(土) 11/5(日) 作品展示

地域のみなさんが制作した作品などの展示を行います。
時　間： 午前9時～午後5時
(最終日は午後3時まで)

11/4(土) お楽しみサロン

午前は MAB のみなさんによるバンド演奏
午後は地域のみなさんや公民館サークルのみなさんによるピアノ、ダンスなどの発表会を行います。
午前の部： 午前10時～正午　**午後の部：** 午後1時～3時

11/3(金) 秋の歌声ひろば

アコーディオンの演奏にあわせてみんなで歌いましょう。
時　間： 午後1時～3時
出　演： 柴田　勲さん(アコーディオン奏者)

11/5(日) 芸 能 発 表 会

明科芸術文化協会などのみなさんによる芸能発表会を行います。
時　間： 午前10時～午後2時

明 科 図 書 館
からのお知らせ

本 の リ サ イ ク ル

明科図書館長
青木　泰治

先日の９月２日、３日に安曇野市図書館フェスタがあり、明科図書館へも多くの方に来ていただき、ありがとうございました。その中でリサイクルフェアといって、明科図書館での保存期間が過ぎた本や雑誌、それから一般市民の皆様から寄贈していただいた本をリサイクル本として出して、多くの方に持っていっていただきました。当日の午前中は特に人が多くて混雑しましたが、２日間で多くの本がリサイクルされました。本をゴミとして捨ててしまわないで、リサイクルに回して次の人に活用してもらうのはとてもいいことだと思います。明科図書館では、お家でいらなくなってリサイクルに回してもよい本を受け付けています。漫画、雑誌以外の古くて汚れていない本であれは基本受け付けます。お持ちいただき、ご相談ください。

編集後記

・9月になっても暑い日が続きます。食欲がわかないので、辛いものを食べようと思い、トムヤムクン、カレー、ペペロンチーノなどありったけ辛くして食べ続けていましたが余計具合が悪くなってしまいました。何事もほどほどがいちばんです。(や)
・新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、明科地域でもあやめまつりや安曇野花火がコロナ禍前の規模で、また薪能も開催され地域活動が回復してきました。これらのイベントや各地区での活動を通じて市民のみなさんの交流が深まり、地域に活力が戻りつつあることを実感しています。(あ)

いいまち通信の掲載記事を募集します

明科いいまち通信へ掲載する記事を募集いたします。なにか発信したい内容などがありましたら、是非ご投稿ください。
募集内容　住民のみなさまからの記事・文章・写真・俳句・ご意見など
投稿要項・投稿する際は必ず**氏名・住所・連絡先を記載してください**。
・記事内容は、明科いいまち通信編集会議で検討いたします。
投稿方法　①明科支所（明科中川手 6824-1）へ持ち込む または
②Ｅメールで送る ⇒ akashina-shisho@city.azumino.nagano.jp
お問合せ　明科いいまち通信編集担当（TEL:62-3001　FAX:62-4747）